

NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション(GLEA)のメールマガジン第150号をお届けします。ご意見・ご感想は<glea@npo-glea.org>まで。

◆今号の内容

1. トピックス
2. 最新の活動情報
3. これからの活動情報
4. コラム『留学とリーダーシップ』明治学院大学法学部准教授 小野木 尚 会員

---

1. トピックス

---

◆第13回理事会・総会

<2. これからの活動情報>をご覧ください。

◆年会費のお願い

年会費納入ご協力のお願いをメールでお送りしております。  
会員の皆様には、本年度もご協力のお力添えをいただけますと幸いです。

---

2. これからの活動情報

---

◆第13回理事会・総会

日時:6月20日(月)(理事会13:30~14:20、総会14:30~15:20)

場所:オンライン会議

※会員の皆様へは、開催通知を8日(水)頃、お送りする予定です。  
ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

◆第21回大学対抗交渉コンペティション

日時:11月19日(土)・20日(日)

場所:上智大学及びオンライン会議

◆交渉コンペティション オンライン・プレ・ミーティング

(参加者向け事前説明会)

日時:9月18日(日)

場所:オンライン会議

---

4. 今月のリーダーシップ情報 【コラム/column】

---

明治学院大学法学部准教授  
小野木 尚 会員(当法人理事)

『留学とリーダーシップ』

2022年4月に明治学院大学法学部グローバル法学科に着任して早くも2カ月が経とうとしている。身が引き締まる思いで白金キャンパスの門をくぐる毎日だが、初めて暮らす東京の環境に慣れるのに精一杯である。これから一歩ずつ精進していきたいと思う。

さて、グローバル法学科では、「法的知識を基礎に対話によって制度や文化を超えた共通の理解をつくり出していく力」の修得を目標としており、学生は学科独自の英語科目や英語で日本法を学ぶ科目などを1年次から受講することができる。また、学生は2年次の秋学期にアメリカやイギリスなどの英語圏の協定校に留学することが義務付けられており、留学先で法律学の授業を受講することとなっている。そのため、英語と法律学の知識を持って国際的に活躍することを目標とする学生が数多く入学してきているように感じる。

この留学に関連して、ビザの取得や現地での危機管理などを学ぶ機会として、「留学準備講座」という科目が設けられている。この科目は、月に一度土曜日に半日かけて開催されるのだが、毎回のプログラムの後半では留学先ごとに学生が集まり、彼らの中からリーダーおよびサブリーダーが選出され、現地での危機管理などを学んでいく。5月のプログラムでは、留学先のグループごとに現地での生活や文化などを調査した結果を発表し、情報交換を行うという課題が出された。筆者はイギリスのリーズ大学に留学する学生グループの担当であり、学生たちの報告を大変興味深く聞いた。ただ、質疑応答の時間では、リーダーおよびサブリーダーに選出された学生のみが質問をしていたことが気にかかった。もしかしたら、昨年の留学が延期されていた3年生に気を遣った2年生が発言を控えていたのかもしれないが、リーダーたちに任せておけばよいという認識がどこかにあるのではないか。

筆者が大学院で受講したリーダーシップの授業では、リーダーシップとはリーダーだけのものではなく、個人がさまざまな場面で発揮するべきものであると学んだ。このことに学生自身が気づき、当事者意識をもって準備に取り組めば、留学生活がより意義深いものになるだろう。どのように気づきを与えられるかは難問であるが、今後、工夫しながら取り組んでいきたいと考えている。

---

#### 情報募集中

---

メールマガジン「グローバルリーダーシップ通信」で、  
会員の皆様に発信されたい内容や活動等がございましたら、  
毎月20日頃迄に事務局までご連絡下さい。

---

#### 本メールマガジンについて

---

配信先ご変更や配信ご不要の場合は、件名に「配信先変更」又は  
「配信不要」と明記してglea@npo-glea.org迄ご連絡下さい。

=====  
発行元：NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション

発行責任者：野村 美明

編集者：事務局 神谷 留奈

(TEL)070-6560-2633

(FAX)06-6853-3081

(E-mail)glea@npo-glea.org